



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成29年2月8日

上場取引所 東

上場会社名 ぴあ
 コード番号 4337 URL <http://corporate.pia.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役コーポレート統括
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月9日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 矢内 廣
 (氏名) 吉澤 保幸

TEL 03-5774-5278

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	117,575	11.5	1,453	32.6	1,345	29.5	861	△1.9
28年3月期第3四半期	105,426	9.9	1,095	0.2	1,039	△6.3	877	△14.3

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 848百万円 (△4.2%) 28年3月期第3四半期 885百万円 (△15.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	59.98	—
28年3月期第3四半期	62.37	62.02

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第3四半期	42,304	8,045	18.9	558.11
28年3月期	35,948	7,640	21.1	527.12

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 7,978百万円 28年3月期 7,581百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	16.00	16.00
29年3月期	—	0.00	—		
29年3月期(予想)				16.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	140,000	1.0	1,500	△1.8	1,400	△4.9	1,200	△0.8	83.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期3Q	14,547,213 株	28年3月期	14,536,113 株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	251,917 株	28年3月期	152,337 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期3Q	14,358,485 株	28年3月期3Q	14,076,263 株

(注) 株主資本において自己株式として計上されている役員株式給付信託(BBT)が保有する当社株式は、1株当たり四半期純利益金額の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善を背景に緩やかな回復基調で推移したものの、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響もあり、景気の先行きにつきましては依然として不透明な状況が続きましたが、国内レジャー・エンタテインメント市場におきましては、近年の増加トレンドを維持し、好調に推移しました。

このような状況下、中期経営計画の2年目にあたる当第3四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は、引き続きインターネットでのチケット販売が好調に推移し、第3四半期連結累計期間としては過去最高の売上高・営業利益・経常利益を達成しております。特に第3四半期では、チケット販売サービスにおいて音楽ジャンルでの大型興行(ONE OK ROCK、ケツメイシ、back number、福山雅治他)の販売が前期を上回るかたちで好調に推移しました。

以上の結果、当社グループの第3四半期の業績は、連結売上高1,175億75百万円(対前年同期比111.5%)、営業利益14億53百万円(同132.6%)、経常利益13億45百万円(同129.5%)、親会社株主に帰属する四半期純利益8億61百万円(同98.1%)となりました。

売上に貢献した主なイベントや商品は次のとおりであります。

<イベント>

「ROCK IN JAPAN FES. 2016」
 「シルク・ドゥ・ソレイユ ダイハツ トーテム」
 「嵐のワクワク学校 2016」
 「西野カナ」、「ONE OK ROCK」
 「Animelo Summer Live 2016」
 「SEKAI NO OWARI」、「福山雅治」
 「Perfume」、「CNBLUE」
 「back number」、「UVERworld」
 「COUNTDOWN JAPAN 16/17」
 「水樹奈々」、「ケツメイシ」
 「劇団☆新感線」
 「ディズニー・オン・アイス」

<商品>

「夏ぴあ」「秋ぴあ」「冬ぴあ」「春夏秋冬ぴあ」(首都圏版/関西版/東海版)
 「食本」シリーズ(戸塚東戸塚、明石垂水須磨、宇都宮、浜松、堺他)
 「づんの家計簿」、「井伊直虎ぴあ」

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、423億4百万円となり、前連結会計年度末と比較して63億55百万円増加いたしました。流動資産は384億89百万円(前連結会計年度末比57億61百万円増)となりました。変動の主なものは、現金及び預金の増加(同50億87百万円)、受取手形及び売掛金の増加(同3億76百万円)であります。また、固定資産は38億14百万円(前連結会計年度末比5億94百万円増)となりました。

負債は、342億58百万円となり、前連結会計年度末と比較して59億51百万円増加いたしました。流動負債は336億45百万円(前連結会計年度末比59億93百万円増)となりました。変動の主なものは、買掛金の増加(同55億10百万円)であります。固定負債は6億13百万円(前連結会計年度末比42百万円減)となりました。変動の主なものは、長期借入金の減少(同40百万円)であります。

純資産は、80億45百万円となり、前連結会計年度末と比較して4億4百万円増加いたしました。これは、主に配当金2億30百万円の支払による減少と親会社株主に帰属する四半期純利益8億61百万円の計上等により利益剰余金が6億31百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の業績予想につきましては、前回公表の予想数値に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、一部の連結子会社を除き、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この変更による当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

(株式給付信託(BBT))

当社は、取締役(ただし、社外取締役を除きます。)に対して、当社株式等を信託を通じて給付する取引を行っております。

1. 取引の概要

当社は、取締役の報酬と当社の業績及び株式価値との連動性をより明確にし、取締役が株価上昇によるメリットのみならず、株価下落リスクまでも株主の皆様と共有することで、中長期的な業績の向上と企業価値の増大に貢献する意識を高めることを目的とし、取締役に対する株式報酬制度として「株式給付信託(BBT)」を導入しております。

本制度は、当社が拠出する金銭を原資として当社株式が信託を通じて取得され、取締役に対して、当社が定める役員株式給付規程に従って、当社株式等が信託を通じて給付される業績連動型の株式報酬制度です。なお、取締役が当社株式等の給付を受ける時期は、原則として取締役の退任時とします。

2. 信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額(付随費用の金額を除く。)により、純資産の部に自己株式として計上しております。当第3四半期連結会計期間における当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、181百万円及び75,000株であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,110	20,197
受取手形及び売掛金	15,653	16,030
商品及び製品	169	107
仕掛品	1	8
原材料及び貯蔵品	4	6
その他	1,836	2,184
貸倒引当金	△48	△46
流動資産合計	32,728	38,489
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	77	80
工具、器具及び備品(純額)	275	495
土地	6	6
その他(純額)	53	14
有形固定資産合計	412	597
無形固定資産		
ソフトウェア	1,223	1,012
ソフトウェア仮勘定	22	809
その他	59	59
無形固定資産合計	1,304	1,881
投資その他の資産		
投資有価証券	905	736
その他	899	888
貸倒引当金	△301	△289
投資その他の資産合計	1,503	1,335
固定資産合計	3,220	3,814
資産合計	35,948	42,304

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	23,667	29,177
短期借入金	100	100
1年内返済予定の長期借入金	80	80
未払金	923	948
未払法人税等	208	443
賞与引当金	272	6
返品調整引当金	431	260
その他	1,969	2,627
流動負債合計	27,651	33,645
固定負債		
長期借入金	40	—
退職給付に係る負債	117	121
資産除去債務	62	63
その他	435	428
固定負債合計	656	613
負債合計	28,307	34,258
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,612	4,621
資本剰余金	775	792
利益剰余金	2,617	3,248
自己株式	△361	△600
株主資本合計	7,644	8,062
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	19	30
為替換算調整勘定	△23	△67
退職給付に係る調整累計額	△58	△46
その他の包括利益累計額合計	△62	△84
新株予約権	0	—
非支配株主持分	58	67
純資産合計	7,640	8,045
負債純資産合計	35,948	42,304

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	105,426	117,575
売上原価	97,020	108,599
売上総利益	8,406	8,976
返品調整引当金戻入額	346	431
返品調整引当金繰入額	294	260
差引売上総利益	8,458	9,147
販売費及び一般管理費	7,362	7,694
営業利益	1,095	1,453
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	6	6
諸債務整理益	1	22
その他	1	10
営業外収益合計	11	39
営業外費用		
支払利息	7	6
持分法による投資損失	56	139
その他	2	1
営業外費用合計	67	147
経常利益	1,039	1,345
特別利益		
投資有価証券売却益	7	—
特別利益合計	7	—
特別損失		
減損損失	7	—
特別損失合計	7	—
税金等調整前四半期純利益	1,039	1,345
法人税等	154	475
四半期純利益	884	870
非支配株主に帰属する四半期純利益	6	8
親会社株主に帰属する四半期純利益	877	861

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益	884	870
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7	10
為替換算調整勘定	△0	△0
退職給付に係る調整額	10	11
持分法適用会社に対する持分相当額	△2	△43
その他の包括利益合計	0	△21
四半期包括利益	885	848
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	878	839
非支配株主に係る四半期包括利益	6	8

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)
当社グループは単一の報告セグメントであるため、記載を省略しております。

- II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)
当社グループは単一の報告セグメントであるため、記載を省略しております。